

2022年3月24日(木)オープンキャンパス 体験授業

学部・学科	タイトル	担当者	内容
国際学部	簡単！ハングル学習術	教授 イ ユニ	ハングル文字は発音器官をかたどって作られた文字で、発音記号とも言えるものです。ハングルがつくられた製字原理を援用したユニークな教授法で、30分で名前が読める方法を紹介しします。
応用心理学部 臨床心理学科	心理学を生かす －障害のある人への支援－	准教授 別府 さおり	これから心理学を学び、人を支援する仕事に関わることを考えている方もたくさんいらっしゃるでしょう。この授業では、認知心理学の知見を、障害のある人への支援にどのように生かすことができるのかをテーマに取り上げます。
応用心理学部 健康・スポーツ心理学科	心理学を日常生活に活かす	准教授 夏原 隆之	「心理学」と聞くと、難しそう、心に関係しているとは思うけどなんだかよくわからない……といった感じの印象を持っている方も多いのではないかと思います。でも実際は、とても身近なもので、例えば、仕事、スポーツなど日常の様々な場面で経験・見聞きすることは、心理学で説明できることがたくさんあります。また、ちょっと知っておくだけで、仕事や勉強、スポーツなど日常生活に役立てることもたくさんあります。
子ども学部	幼児期・児童期の運動遊び	准教授 羽岡 佳子	みなさんは小さい頃、身体を動かして遊ぶことは好きでしたか。子どもが運動や運動遊びを行うことで育まれる心や育つ力・能力は、どのようなものでしょう。幼児期と児童期の子どもを対象として、「健康な心と体」をキーワードに据えながらみなさんと一緒に考えてみたいと思います。
経営学部	地方交通の現状と再生への課題 －「元気な鉄道」になるためのエッセンス－	教授 武井 孝介	公共交通を取り巻く社会経済環境が年々厳しさを増す中、これまで懸命な経営努力でなんとか生き残りを図ってきた地方鉄道も、コロナ禍を機に各地で大幅な減便や廃止に向けた議論・検討がなされるなど、今、最大のピンチを迎えています。今回の体験授業では「まちづくりと鉄道」をキーワードに、各地の成功事例なども紹介しながら「持続可能な地方交通のあり方」を考えていきます。
短期大学 幼児教育科	子どもの身体表現あそび －心と体でつながる活動援助－	准教授 池田 三鈴	身体表現あそびにおいて子どもも先生も何よりも心地いいのは、お互いを感じ、心と体でつながり合えること。今日はその場でできる簡単な表現あそびを体験しながら、心と体で感じ、つながる活動とその援助の本質に少しだけアプローチしてみたいと思います。